



だいおうまつ

桶川市立加納小学校 学校だより

平成29年度 学校評価冊特別号

平成30年 3月22日 発行

学校教育目標：自分をみがき とともに生きる かのうっ子 キーワード：笑顔 個性 誇り

平成29年度学校評価のまとめ

桜のつぼみもふくらみはじめ、いよいよ卒業・進級が迫ってきました。

保護者・地域の皆様には、今年度も本校の教育目標である「自分をみがき とともに生きる かのうっ子」の実現を目指した教育活動に温かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。年度末にあたり、学校評価（保護者の皆様の評価）の結果と考察を公開いたします。ご意見ご要望、改善策について検討し、次年度も教職員一丸となって新たな教育活動に取り組んでまいります。なお、学校関係者評価・職員自己評価を加えた内容をホームページに掲載しています。併せてご覧ください。

保護者 学校評価集計結果（昨年度との比較）

回収数 312/342人（92.7%）

*A・B（よくあてはまる・ややあてはまる）全項目に合計90%以上の高い評価をいただき、ありがとうございます。

領域	No	評価項目	年度	A	B	C	D
組織・運営	①	子供は、学校で、進んで学習に取り組み、思いやりをもち、健康な体をつくるよう努力している。	28	52.6	43.8	3.6	0
			29	48.7	47.9	3.2	0
	②	学校は、「学習指導」を計画的に実施し、さらに評価・改善に努めている。	28	51.8	47.4	1.1	0
			29	53.0	45.4	1.3	0
	③	学校は、「学校行事」を計画的に実施し、さらに評価・改善に努めている。	28	63.2	36.5	0.3	0
			29	60.0	38.8	0.6	0.3
確かな学力	④	学校は、学力の向上を目指し、学び合いや少人数指導等を取り入れ、授業改善に努めている。	28	50.4	47.1	2.5	0
			29	54.6	42.2	1.9	0
	⑤	学校は、学習ルール（落ち着いた態度、礼、返事、話をしっかり聞く、手悪さをしない、忘れ物をしない…など）を定めて授業を進めている。	28	58.2	39.3	2.5	0
			29	59.0	37.5	3.2	0
	⑥	学校は、家庭学習の習慣を付けるよう取り組んでいる。（家庭学習の手引き、宿題）	28	62	36	2	0
			29	62.8	33.8	2.8	0
生徒指導・教育相談	⑦	学校は、豊かな心の育成に努めるとともに、いじめや問題行動を見逃さずに解決に向けて取り組んでいる。（生活アンケート、個別指導等）	28	46.7	45.2	7.3	0.8
			29	47.9	44.8	5.0	1.3
⑧	学校は、規律ある態度（あいさつ、整理整頓、時間を守る等）の育成に努めている。	28	59	37.6	3.4	0	
		29	56.5	40.7	2.5	0	
健康・体力	⑨	学校は、児童の体力向上に向け、元気タイム、さわやかタイムの計画、授業の年間指導計画を立てている。	28	73.4	25.8	0.8	0
			29	70.7	28.4	0.6	0
⑩	学校は、学級での給食指導が適切に行われ、食に関する意識を高めようとしている。	28	60.2	37.6	2.2	0	
		29	58.1	38.8	2.5	0.3	
学習環境	⑪	学校は、温かさと潤いのある学ぶ環境作り（明るくあいさつを交わす、歌声が響く、清掃が行き届き、掲示物等の充実）を進めている。	28	55.7	41.8	2.5	0
			29	55.8	41.4	2.2	0
⑫	学校は、教材備品を充実整備し、学習環境の充実を図っている。（各教科等）	28	53.9	44.1	1.7	0.3	
		29	52.1	44.2	2.5	0	
家庭・地域との連携	⑬	学校は、学校だよりやホームページ等、また参観の機会を設けるなどして、教育活動を公開し、情報提供している。	28	62.7	34	2.8	0.5
			29	64.0	31.9	3.2	0.6
⑭	学校は、保護者や関係者等と連携し、通学路の危険箇所の確認等地域の安全、児童への安全対策を適切に行っている。	28	47.6	43.5	8.4	0.5	
		29	47.0	43.9	8.5	0.3	

数値は四捨五入し小数第1位まで表記（ただし無回答もあったため、合計100%にならない項目もあります。）

【家庭数配付】

その他、以下のようなご意見をいただきました。お褒めの言葉も多くいただきました。ありがとうございます。

- ・遊ぼう会では、子供の祖父が子供たちと楽しく過ごさせてもらったと言っておりました。学年を越えた仲間と自分たちで工夫してお店を出す取組、とても楽しそうに家で話していました。
→子供たちの祖父母や、地域の方々等をお招きして、毎年行っている活動です。子供たちは、縦割り班ごとに、高学年を中心にそれぞれ役割分担しながら、お店を出す取組を行っています。今後も継続予定です。
- ・狂言の鑑賞は普段できない貴重な体験で、子どもも面白そうに家で話をしていました。
→今年度は、文化庁芸術家派遣事業による、「狂言」の鑑賞を行いました。人間国宝をお招きし、伝統芸能を直接鑑賞することで、子供たちも多くのことを学んだようです。来年度は、木管五重奏の演奏を鑑賞する機会を設ける予定です。
- ・授業公開での情緒豊かな道徳の授業に涙した方が多かったです。
→来年度からは、道徳が「特別の教科 道徳」として、正式な教科となります。道徳科の目標である「道徳性」を養うことを目指し、「考え、議論する道徳」へ質的転換を図っていきます。
- ・授業中の子供の注意は積極的にお願いしたい。(私語・ふざける等)
→授業の内容にもよりますが、子供の活動の「静」と「動」を意識しながら、学習環境を整えてまいります。今後もお気づきの点がございましたら、ご連絡いただければと思います。
- ・自学への取り組み方をもう少し教えていただきたいです。
→「家庭学習の手引き」を配付し、来年度第1回目の懇談会時に保護者の皆様へも説明する予定です。中・高学年では、自主学習のよい例を教室内に掲示するなどし、自主学習の取組の改善へとつなげています。
- ・日々勉強だけでなくたくさんの方のことを学んでいます。集団生活の中で思いやりや人として大切なことを教えてもらっています。
→ありがとうございます。学校は、集団生活を通し、いろいろな人との関わりの中で、自分を認めてもらったり、他者を認めたり、時には我慢をしたり、折り合いをつけたりするなど、様々なことを学ぶ場となっています。集団生活の中で学んだことが、これからの社会を生き抜くうえで大切な力となると思います。
- ・食に関する意識を高めるのもよいが、歯磨き指導にももっと力を入れてほしい。
→本校では、給食の時間の最後の5分間を「歯磨きタイム」としており、音楽を流し、全校で歯磨きを行っています。また、保健委員会の児童による「歯磨きパトロール」の活動等も取り入れており、今後も継続して指導してまいります。
- ・体育館のピアノは壊れているのでは？
→長年の使用により、ピアノ内部のハンマーが劣化していたようです。早速修理を依頼し、音色の調節をしてもらいました。
- ・参観の回数を増やしてほしい。
→来年度も、今年度同様の授業参観・学校公開日の機会を予定しております。参観や公開以外に、各学年の実態に応じて、学習ボランティアの募集を今後さらに増やす予定です。ご都合のつく方はぜひ参加いただき、子供たちの様子を見ていただければと思います。また、保護者・地域に開かれた学校づくりを目指しております。いつでもご来校下さい。
- ・トイレの工事も終わり、とてもきれいで良いと思います。子供もとても喜んでいました。
→本校は、桶川市内で一番早く改修工事が完了しました。新しいトイレになり、子供たちもとてもきれいに使ってくれています。また、今年度1・2年生を対象に「うんち教室」を行い、トイレの使い方や排便の大切さなどを指導しました。

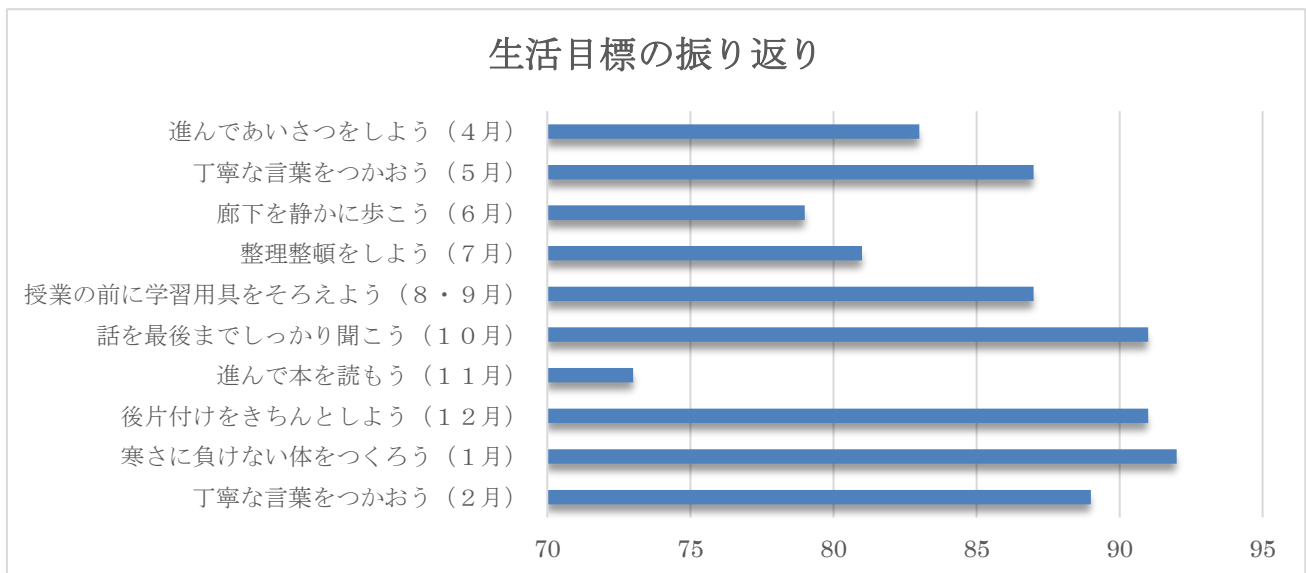


【家庭数配付】

- ・情報メールやHP等を活用して、情報をもっと早く流してほしい。
→情報メールの活用は今後も継続していきます。今年度より、PTA活動についてもメール配信で、予定をお知らせすることにしています。メールの登録の協力をぜひお願いします。HPの更新については今後努力してまいります。
- ・通学路は早急に改善してほしい。
→今年度、坂田東3丁目の全家庭に通学路変更についてのアンケートを実施しました。(坂田東については3年に1度のペースで見直していくということになっています。)結果は「現状のまま」となり、今まで通りの通学路を通して、子供たちは登下校しています。今後も定期的に見直しを図り、子供たちのより安全な登下校をめざしていきます。PTAの皆様にも倉田五差路の交通安全対策に取り組んでいただいています。
- ・台風や降雪の際、「家庭の判断で遅れてもよい」は判断に困る。
→本校は校区が広く、地域によっては状況異なります。お子さんの安全を第一に考え、地域・家庭での判断をお願いしております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

2 児童の自己評価（生活目標と規律ある態度についての振り返り）

本校では、毎月末にその月の生活目標と規律ある態度についての振り返りを行っています。今年の振り返り（児童自己評価）をまとめたものは以下の通りです。



生活目標については、発達段階に合わせ、各学年で具体的な目標を掲げて取り組んでいます。「丁寧な言葉づかい」について、5月は丁寧語をつかうことを、2月はやさしい言葉がけをすることを目標としました。生活目標の中で、最も達成度が高かったのは1月「寒さに負けない体をつくろう」、また逆に最も達成度が低かったのは11月の「進んで本を読もう」でした。

本校の学校図書館は図書ボランティアの皆様のご支援もあり、充実しています。また、毎月第1水曜日の朝の時間を読書タイムとして位置づけ、読書や、ボランティアの皆様による読み聞かせを行っています。貸出冊数を増やすためにも来年度は朝読書の時間の見直しを図ります。

また、規律ある態度については、「あいさつ」「ていねいな言葉づかい」「学習用具をそろえる」の3つを、毎月自己評価しています。達成率90%を目指し、児童の自主的な取組を今後も一層促してまいります。

3 学校関係者（地域）・職員学校評価のまとめ

領域	No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
			評価	説明及び学校の考え	評価	意見・要望等
組織・運営	1	学校は、学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでいる。	A	年度当初に学校教育目標並びに経営方針を教職員に周知し、生徒指導・教育相談・特別支援の観点で踏まえた教育活動を実施した。	A	○学校日より、HPで取組が分かる。 ○元気タイム等計画的に設定し、健康な体、子供たちの成長に合わせた取組をしている。
	2	学校は、職員の共通理解、共通行動をもとに、学級経営を進め、その後の振り返りを行い、検証・改善に取り組んでいる。	B	年間指導計画・学級経営案に沿って確実に教育活動を実践した。職員会議・学年会議等において課題を検証・改善した。小規模学校として組織の整理を進める。	B	○具体的に、どのような課題があり、どのように検証、改善をしたのか。(回答済) ○各教室に教育目標が見やすく掲示され、継続的に取り組んでいる。
	3	学校は、事故やトラブルに対して組織的に迅速に対応できる体制を整えている。	B	児童理解委員会を活用し、組織的に課題解決、児童理解に努めた。また、必要に応じて、管理職、保護者、担任を交えて話し合いをもち、迅速な対応に努めた。	B	○豊かな心の育成に努め、いじめや問題行動を見逃さずに解決に向け、取り組んでもらいたい。
確かな学力	4	学校は学力の向上を目指し、児童の実態に基づいて、学び合いや少人数等の学習形態を工夫するといった授業改善に努めている。	B	全国及び埼玉県学力・学習状況調査の検証結果に基づき本校児童の実態を明らかにし、基礎・基本の定着を重点として、国語タイム・算数タイムの内容の工夫、「学び合い学習」や少人数指導など授業改善を行った。今後とも少人数指導や習熟度別学習の充実を図っていく。	A	○基礎・基本は大事なことなので継続して定着できるようにしていただきたい。 ○少人数指導、習熟度別指導の授業は、大変良い取組であり、特に算数は必要不可欠である。 ○基礎・基本を大切に、国語タイム、算数タイムに取り組んでいる。
	5	学校は学習規範（落ち着いた態度、礼、返事、話をしっかり聞く、手悪さをしない、忘れ物をしない。…など）を定めて授業を進めるなど、共通理解のもと指導にあたっている。	B	「加納小みんなのやくそく」をもとに学習規律や持ち物等、全教職員で共通理解、共通指導をした。さらに、加納中学校との学習規範について共通指導を行い、中学校との円滑な接続を目指した。	B	○授業を見ていると児童は落ち着いていると感じた。 ○授業を見学し、子供たちからの活発な発言も多く聞かれ、活気を感じた。 ○中学校との円滑な接続はとても良いことである。
	6	学校は、家庭学習の習慣を付けるよう取り組んでいる。	B	学校日よりホームページ(H.P)で学力調査結果等を公表し、学習の重点を示した。また、家庭学習の習慣をつけるために、「家庭学習の手引き」を配布し保護者へ啓発していった。	B	○学校日より「家庭学習の手引き」、学年だよりを活用し、家庭と協力して進めていることが分かる。

【家庭数配付】

生徒指導・教育相談・特別支援教育	7	学校は、豊かな心の育成に努めるとともに、いじめや問題行動を見逃さずに解決に向けて取り組んでいる。 (生活アンケート、個別指導等)	B	道徳の授業の充実のほか、教科指導や全校朝会・学年集会等の全教育活動で人権尊重の感覚を育成する機会を設けた。いじめに関する調査を行い、必要に応じて組織的に個別に指導を行った。	B	○子供たち全員が楽しく学校生活が送れるように教師の目配りできている。 ○引き続き、道徳の授業の充実を図っていただきたい。 ○いじめ防止基本方針に基づき、学校内の組織的な対応、家庭や地域、関係機関と連携して積極的に取り組んでいることが分かる。 ○事故やトラブルに迅速に対応していることが感じられる。
	8	学校は、規範意識に対して、全職員の共通理解・連絡調整・確認が図られ、組織的な指導が行われている。(児童理解委員会等)	B	毎月共通の生活目標を提示し、各学年・各学級ともその目標に向け取り組んでいる。また、月ごとの振り返りも実施し、児童理解委員会で対応策を検討、実践した。 児童の課題については、保護者向け案内、学校日より、保護者会等で周知し、連携を図った。	B	○校内、教室内に生活目標が掲げられ、目標に向かって取り組んでいることが感じられる。 ○笑顔でのあいさつがとても良い。 ○登校時、子供たちからあいさつされるととてもうれしい。
健康・体力	9	学校は、児童の体力向上に向け、元気タイムの計画、授業の年間指導計画を立て、実施している。	A	体育授業以外に「元気タイム」において持久走大会・縄跳び検定等に向けた目標をもたせ運動の日常化を図った。今後も体育備品の充実や校庭のライン引き、石拾いなどの環境整備に努めていく。	A	○朝の活動の充実に向け、マラソン、縄跳びなどの取組が健康、体力向上に繋がっている。 ○元気タイムが年間計画に基づき実行され、児童の体力強化が図られている。
	10	学校は、学級での給食指導が適切に行われ、食に関する意識を高めようとしている。	B	協力して配膳片付け等を通し、食の衛生や大切さに気づかせ偏食の改善を図った。学校農園の食材を使ったメニューなど工夫がなされた。さらに、H.Pで情報の発信に努めた。	B	○給食指導が適切に行われている。 ○自分たちで育てた学校農園の食材を使うことが食の大切さにつながっていて良い。 ○今後も食育活動を通して食の大切さを指導してもらいたい。
学習環境	11	学校は、温かさや潤いのある学ぶ環境作り(明るくあいさつを交わす、歌声が響く、清掃が行き届き、掲示物等が整えられているなど)を組織的に進めている。	B	登校時、職員、児童会、加納中生徒があいさつ運動を行った。朝の会での学級も今月の歌を歌った。学習意欲を高め、季節感のある掲示を行った。黙々(無言)清掃の指導に取り組んでいる。	B	○あいさつ指導、清掃指導、音楽朝会の取組など、学習意欲の向上に努めている。 ○改修工事が終わり、校内がより清潔に感じた。

【家庭数配付】

	12	学校は、教材備品を充実整備し、学習環境の充実を図っている。(各教科等)	B	教科等主任を中心に計画的な購入計画と廃棄を進めた。現有する教材備品の活用率を高めるため、備品の整理に努めた。IT 機器使用法の研修を行った。	B	○教材備品等を整備し、学習環境が整っている。
教職員の 資質の 向上	13	学校は、教職員一人一人の自覚を促し、教育公務員として服務規律を遵守し、保護者・地域の信頼を築くよう努めている。	A	教職員倫理確立委員会をはじめとし、職員会議や校内研修会等、時機に応じた服務や教育公務員の在り方について学ぶ機会をもった。また、倫理確立委員会コーナーなど掲示物も工夫した。	A	○教育公務員の自覚をもち、服務規律を遵守し、保護者・地域の信頼を築くよう日々、努力していることが感じられる。
	14	学校は、教職員の指導力向上に計画的・組織的に取り組んでいる。	B	教員は自己評価シートを作成し、指導力向上を図った。また、小中合同研修会や学校課題研究、「学び合い」学習、「匠の技の伝承」研修、AED 使用方法を含めた救命法、不審者対応などの研修を通して実践的な指導力向上を図った。	A	○年2回の授業公開週間、自己評価シートに係る授業公開など、教師同士が授業を共有し、高めていることを継続していただきたい。
家庭 地域との 連携	15	学校は、学校だよりやホームページ等、また参観の機会を設けるなどして、積極的に教育活動を公開し、情報提供している。	A	授業公開のほかに定期的に学校だよりを発行したり H.P を更新したりして保護者、地域の人々に積極的に公開した。情報メールについては、防犯だけではなく、行事等のお知らせなど、情報の有効性を配慮して配信した。	A	○情報メールを活用し、地域の人々に防犯だけでなく、行事等のお知らせを配信しているのはとても良い。 ○情報メールを各家庭に発信できているので、今後も継続していただきたい。 ○授業公開を設けるなど、教育活動を公開し、情報提供してもらっている。 ○学校の情報は、HP で確認している。 ○学校だよりは、児童の様子や学校の情報が分かりやすい。
	16	学校は、保護者や関係者等と連携し、通学路の危険箇所確認等地域の安全、児童への安全対策が適切に行われている。	A	定期的な登下校指導・通学班指導に加え、交通指導員・安全ボランティア・PTA による見守りを行った。また、防犯推進委員、学校評議員、民生児童委員との懇談会を開き、児童の安全確保について話し合いをもった。	A	○保護者との連携はもとより、地域関係者との懇談会は大変有意義であり、よりよい情報交換が行われるよう努めていただきたい。 ○広い地域から通学しているので、特に下校時の児童の安全確保に努めてもらいたい。

学校関係者の皆様からいただいたご意見、本校職員の自己評価をもとに、来年度の教育計画を作成しています。来年度の教育計画等につきましては、4月以降学校だより等でお知らせしてまいります。

来年度もどうぞよろしくお願いいたします。